

抽 選 方 法

受付の順番で申込者一覧を作成する。

【申込者一覧表 (割当順位)】(令和元年 1 1 月分 休日・祝日)

申込者	割当順位
A	
B	
C	
...	

申込者別希望順位施設一覧を作成する。

【申込者別希望順位施設一覧】 令和元年 1 1 月分 (休日・祝日)

	第 1 希望				第 2 希望				第 3 希望			
	11/2 (土)	11/3 (日)	11/2 (土)	11/3 (日)	11/2 (土)	11/3 (日)		
A	(1)					(1)			(2)					
B	(1)				(2)					(1)				
C	(2)				(1)					(2)				
...														

(1)9 時 ~ 1 3 時、(2)1 3 時 ~ 1 7 時

申込者の数だけ、通し番号を書いたプレート (くじ) を箱の中に用意する。

申込者一覧の順番でくじを引き、くじに記載された番号を当該申込者の割当順位として順次決定していく。

【申込者一覧表・割当順位結果】(令和元年 1 1 月分 休日・祝日)

申込者	割当順位
A	3
B	1
C	2
...	4

で決定した割当順位の早い申込者から、当該申込者が予め記載した希望順位の早い日時を割り当てていく。当該使用希望日時が既に他の申込者に割り当てられている場合は、次の希望順位の日時を割り当てる。

【使用施設割当抽選結果】 令和元年 1 1 月分 (休日・祝日)

	11/2(土)	11/3(日)	11/4(月)	11/9(土)	...			
時間帯	(1)	(2)	(1)	(2)	(1)	(2)		
当選者	B	C	A					

の作業が申込者全員について終了したら、続けて で決定した割当順位に沿って 2 順目の割り当てを行っていく。

以下、申込の全てについて割り当ての可否が決定するまで、又は全ての日程に割り当てが済むまで、 の作業を繰り返していく。

* 平日 (水曜・金曜) についても同様に行う。

割当順位が第 1 位の者は、翌月に限り、割当順位は真ん中の順位より後半にする。
 (例えば、申込 1 1 人で割当順位の抽選を行い、前月の第 1 位の者が 6 番より前のくじを引いた場合は第 7 位、7 番より後のくじであれば当該順位とする。)